がいのちを

~大切な腸内環境コントロール~

9月9日(土) 14:30~17:00

参加無料

旭川市大雪クリスタルホール 大会議室(旭川市神楽3条7丁目)

プログラム

「8020高齢者の歯のコンクール」表彰式 14:30

15:00 健口普及公開講演会

*講演「"長寿菌"がいのちを守る

~大切な腸内環境コントロール~」

特定国立研究開発法人理化学研究所辨野特別研究室

辨野 義己氏 特別招聘研究員

*パネルディスカッション「腸内フローラから見たお口の健康」

座長: 旭川歯科医師会 副会長 藤田 浩孝 氏

パネリスト: 理化学研究所辨野特別研究室 特別招聘研究員 辨野 義己 氏

旭川赤十字病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 宮﨑 真弓 氏

株式会社ヤクルト北北海道 管理栄養士 鈴木 正子 氏

講 師紹介

辨野 義己 (べんの よしみ)氏

1948年大阪生まれ

特定国立研究開発法人理化学研究所 イノベーション推進センター 辨野特別研究室 (特別招聘研究員)

1974年,理化学研究所に入所。同所バイオリソースセンター微生物材料開発室室長を 経て現職。

農学博士 (東京大学) 専門領域:腸内環境学,微生物分類学

日本臨床腸内微生物学会理事,日本ノートバイオロジー学会理事,日本獣医学会評議委員,(一社)全国発酵乳・乳酸菌飲料協会理事,(一公)日本健康・栄養食品協会学術アドバイザー,(一財)ヤクルトバイオサイエンス研究財団評議員,国際嫌気性グ ラム陰性無芽胞桿菌分類命名小委員会委員,

日本獣医学会賞(1986年),日本微生物資源学会・学会賞(2003年), 文部科学大臣表彰・科学技術賞(理解増進部門)(2009年) 2009 Top Ten New Species Award (2009年)



主な著書

「健腸生活のススメ」(日本経済新聞出版社),「見た目の若さは、腸年齢で決まる」(PHP研究所),「大便通」(幻 冬舎), 「整腸カ」(かんき出版), 「大便カ」(朝日新聞出版), 「腸をダマせば身体はよくなる」(ソフトバンク), 「腸を鍛えれば頭はよくなる」(マキノ出版),「菌活で病気の9割は防げる」(実業之日本社),「腸内フローラ 改善レシピ」(河出書房新社)、「100歳まで元気な人は何を食べているのか?」(三笠書房) など多数

お申込み・ お問い合せ



上川中部地域歯科保健推進協議会事務局 (旭川市保健所健康推進課内)

TEL:0166-25-6315 FAX: 0166-26-7733 * 電話 · FAXにてお申込みください。

(FAXの場合は、裏面の参加申込書をご利用ください。)

主 上川中部地域歯科保健推進協議会

(旭川市,鷹栖町,東神楽町,当麻町,比布町,愛別町,上川町,東川町,美瑛町,幌加内町,旭川歯科医師会 ほか)

後 株式会社ヤクルト北北海道、NPO法人日本コンチネンス協会北海道支部

この講演会は「あさひかわ健康マイレージ」の対象事業です



健口普及公開講演会(9/9) 参加申込書「"長寿南"がいのちを守る~大切な腸内環境コントロール~」



上川中部地域歯科保健推進協議会事務局(旭川市保健所健康推進課内) 行

FAX: 0 1 6 6 - 2 6 - 7 7 3 3

(ふりがな) 氏 名	住 所 または 所 属	連絡先(TEL)

8月,9月は あさひかわ食育推進月間

旭川市では地場農産物が豊富に収穫される 8月と9月を「あさひかわ食育推進月間」とし, 市内各地で食育の取組を行います

ゆっくりよく噛んで食べよう(噛ミング30)

ゆっくりよく噛んで食べることは、味覚を良くし、消化吸収を助けるだけでなく、脳の働きを活発化し、肥満防止やむし歯・歯周病の予防、がん予防にも効果があります。また、噛むための筋肉がしっかり運動することによって、発音を明瞭にし、姿勢を保ち、誤嚥

・窒息事故を防止します。

健やかな食生活のため、一口30回程度を目安によく噛んで食べましょう。





【しっかり噛むためのポイント】

- ・飲み込む前にあと5回噛む!
- 一口の量は少なめに!形がなくなってから飲み込もう!
- ・食事中の水分はほどほどに!
- ・ 薄味を心がけて!食材は大きく乱切りに!
- ・噛みごたえの違う食材を組み合わせよう!

☆「味わいを共感し、会話を楽しめる家族や仲間」がいることは、 食事をゆっくり楽しみ、よく噛んで食べることにもつながります。